認知症の人を支えるために

認知症に向き合う

日時: 2015年2月15日(日) 10:15~15:30

会場:福智町地域交流センター (田川郡福智町伊方 4478-1)

主催:福智町認知症シンポジウム実行委員会

10:15~10:30 開会セレモニー

《第1部》ふるさと講演 10:30~12:00



「認知症は予防できる!」

講師:清原 裕 氏(九州大学大学院教授・医学博士)

福岡県粕屋郡久山町の住民を対象におこなった認知症の疫学調査を もとにお話ししていただきます。福智町赤池出身で認知症全般にか かわる予防手段の開発などの啓発活動に携わっています。

※昼食は方城すいとん&おにぎりを用意します(100円)

《第2部》シンポジウム 13:00~15:30

「福智町でできること ~ドイツから学ぶ認知症対策~」

日本と同様に高齢化率が高いドイツでは、「認知症ネット」と呼ばれる市民参加型の医療支援など、高齢者支援に関する先駆的な改革がおこなわれています。ドイツから 4 名のシンポジストをお招きし、ドイツの現状と認知症への取り組みをシンポジウム形式で学んでいきます。



ペーター・ヴィーンス氏 介護老人ホーム施設長



シンゴ・シマダ氏 デュッセルドルフ大学教授



バーバラ・ヘフト氏 精神科医師



ペトラ・ヴィーンス氏 ソーシャルワーカー

福智町からのシンポジスト:福智町長 嶋野 勝、 福智町

福智町社会福祉協議会事務局長 中野 雅浩